

# 鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第106回）

## 第13回経済雇用対策本部 合同会議

- 日時：令和3年9月28日（火）午後2時30分から
- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第2庁舎3階）
- 出席：知事、副知事、統轄監  
新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、交流人口拡大本部、危機管理局、  
総務部、福祉保健部、生活環境部、農林水産部  
（テレビ会議参加）  
東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター  
【鳥取市保健所】 長井所長  
【鳥取大学医学部】 景山教授（アドバイザー）
- 議題：
  - （1）緊急事態宣言等への対応について
  - （2）症例報告について
  - （3）その他

# 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の解除

## 緊急事態宣言地域、まん延防止等重点措置地域 について、9月30日をもって解除

緊急事態宣言 地域から解除 (19都道府県)	北海道・茨城・栃木・群馬・埼玉・ 千葉・東京・神奈川・岐阜・静岡・ 愛知・三重・滋賀・京都・大阪・ 兵庫・広島・福岡・沖縄	～9月30日
まん延防止等 重点措置地域 から解除(8県)	宮城・福島・石川・岡山・香川・ 熊本・宮崎・鹿児島	～9月30日

# 基本的対処方針(9/28)のポイント

緊急事態宣言・まん延防止等重点措置は解除されるが、各地域で地域の実情に応じた感染防止対策を進めながら、慎重に段階的に制限を緩和していく。

- 帰省や旅行など、都道府県をまたぐ移動は、「三つの密」の回避を含め基本的な感染防止策を徹底するとともに、特に大人数の会食を控える等注意を促すこと。また、変異株(デルタ株)に、全国的にほぼ置き換わったと考えられることを踏まえ、感染が拡大している地域への不要不急の移動は、極力控えるように促すこと。
- 「ワクチン接種が進む中における日常生活回復に向けた考え方」(9/9政府取りまとめ)を受け、「ワクチン・検査パッケージ」の技術実証や国民的議論を進め、具体化を進める。技術実証に際しては、行動制限の緩和については特例的に取り扱う。
- 大学入試、高校入試等については、実施者において、感染防止策や追検査等による受験機会の確保に万全を期した上で、予定どおり実施する。
- ワクチンの追加接種(3回目接種)について、政府において検討を進める。
- 政府は、抗原簡易キットを薬局で入手できるようにしたところであり、家庭で体調不良を感じる者等が医療機関への受診を迷う場合などに自ら検査を行えるようにする。
- カシリビマブ・イムデビマブについては、初期症状のある者の積極的な検査による感染者の早期把握や投与後の観察体制の確保等の一定の要件を満たした医療機関におけるよる外来・往診による投与の実施など、医療現場において投与が必要な者に適切かつ確実に活用できるよう取り組むこと。
- ワクチン接種が先行した諸外国でも大規模な感染拡大が発生、感染症の流行期である冬の到来に備え、臨時の医療施設の開設を含め、医療提供体制の点検・強化を行うなど、医療提供体制の確保に万全を期すこと。

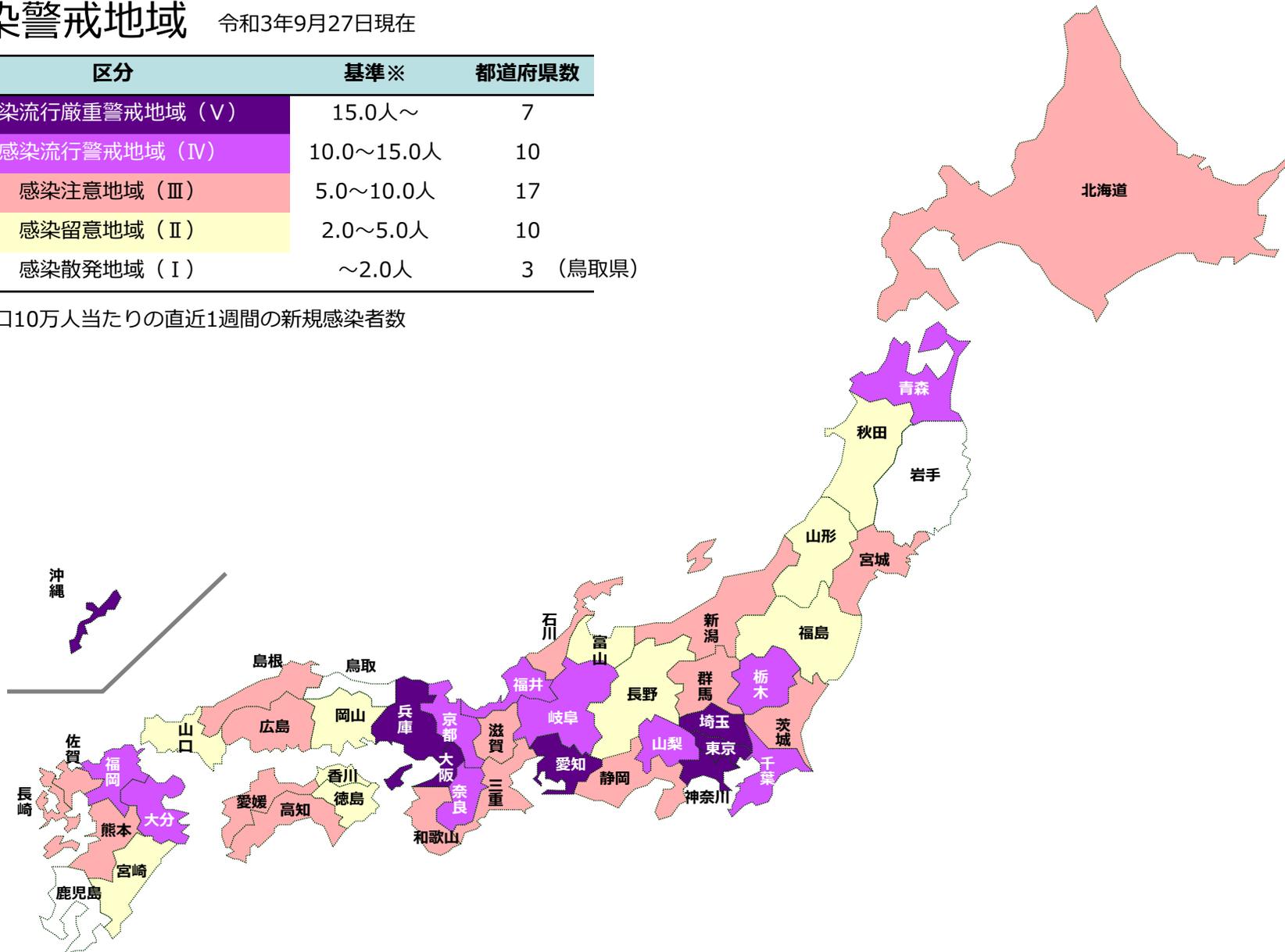
# 全国の新規陽性者発生状況

## 感染警戒地域

令和3年9月27日現在

区分	基準※	都道府県数
感染流行嚴重警戒地域 (V)	15.0人～	7
感染流行警戒地域 (IV)	10.0～15.0人	10
感染注意地域 (III)	5.0～10.0人	17
感染留意地域 (II)	2.0～5.0人	10
感染散発地域 (I)	～2.0人	3 (鳥取県)

※人口10万人当たりの直近1週間の新規感染者数



# 県外との往来について

ステージ3又は4相当である感染流行嚴重警戒地域(V)との不要不急の往来は慎重にご判断ください。

- ・感染流行嚴重警戒地域(V):埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、兵庫、沖縄

感染流行警戒地域(IV)など感染状況がいまだに高いレベルの地域との往来は、感染リスクを考慮するなど十分注意してください。

- ・感染流行警戒地域(IV):青森、栃木、千葉、福井、山梨、岐阜、京都、奈良、福岡、大分

※感染警戒地域については、鳥取県ホームページでご確認ください。(毎日更新)

## ○県外に行かれる場合

- ・マスクはすき間なく正しく着用するなど感染予防を徹底しましょう。
- ・行先の自治体の出す新型コロナ情報を必ず確認の上、時短要請や外出自粛などに御協力を。
- ・会食の際は、短時間で会話時はマスクを着用し、感染対策の取れた店を選択。
- ・繁華街や人混みを避ける等、密閉、密集、密接の全てを回避してください。

## ○県外から本県に来県・帰県された場合

- ・帰県後2週間は通常より体調管理を徹底し、感染リスクが高い行動は控えてください。  
(来県される場合は、来県前の2週間は会食を控えてください。)
- ・来県時は事前のPCR検査も活用しましょう。

倦怠感や発熱、味覚・嗅覚など少しでも違和感を自覚された場合には、出歩かず、「かかりつけ医」又は「受診相談センター」(TEL0120-567-492)にご相談ください。

# 緊急事態宣言解除に伴う県庁の対応

## ■ 県庁職員の県外出張の制限解除

緊急事態宣言等が全て解除される見込みであるため、**県外出張制限を解除**するが、以下の点に留意する

- ・「感染流行警戒地域（Ⅳ）」、「感染流行嚴重警戒地域（Ⅴ）」への出張は、必要性を十分検討し、不急の出張は控える。
- ・県外からの関係者等の招聘を含め、リモートで代替できるものは原則リモートで対応する
- ・用務先との往復にとどめるなど万全の感染防止対策をとる

## ■ 県外本部の対応

- ・**県内に帰任中の職員は「感染流行警戒地域（Ⅳ）」以下になった地域については、現地業務に復帰**する
- ・県外本部職員は、現地自治体の要請に応じて、在宅勤務中心の体制をとるなど、万全の感染防止対策を継続する

# 認証店の巡回点検

◆ 認証店応援キャンペーンの開始にあたり、巡回点検を実施

認証店1,724店を訪問し、1,084店を点検(9/27時点)

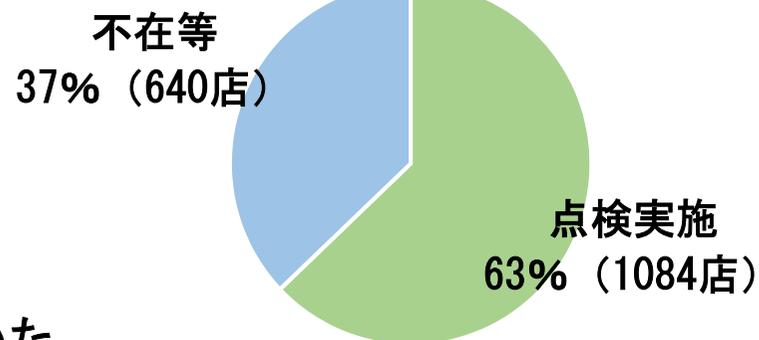
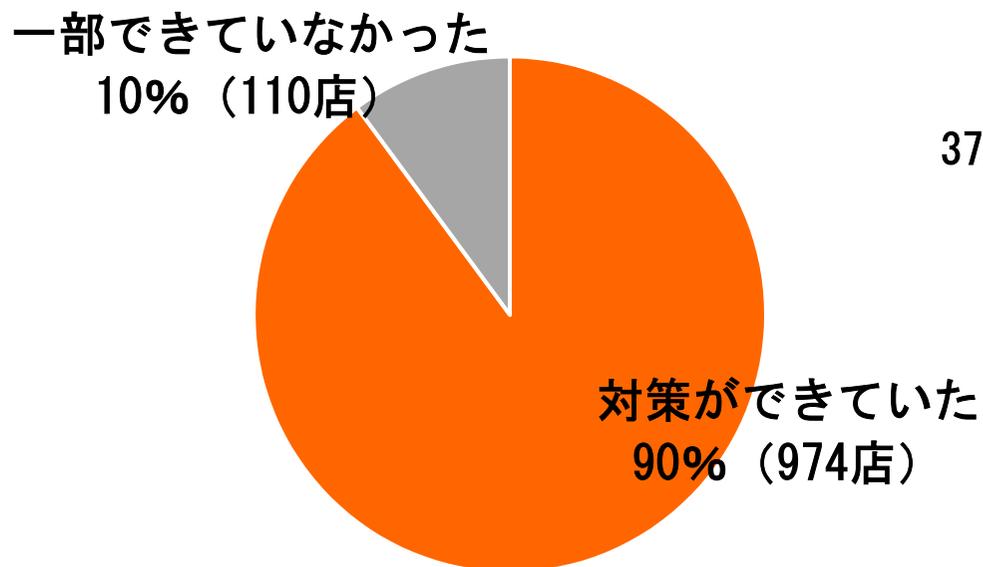
感染防止対策ができていた 974店

対策が一部できていなかった 110店

(飲食中の会話時のマスク非着用、客の連絡先把握なしなど)



⇒ 不在等の店は再度巡回、一部対策が確認できない店は再度点検



※ 不在等の店は  
不在又は営業中で対応不可だった店

# 感染対策を実践して会食を！

## ポイント1 会食前に実践！

○感染対策が徹底された  
“**認証店**”を選ぶ



○**体調が悪い時は無理せず出かけない**



○なるべく**普段から一緒にいる人**とで



○**少人数・短時間！**

(大人数での飲酒や長時間に及ぶ会食は感染のリスクが高まります)

○席の配置は**斜め向かい**  
(**対面する時はパーティション**設置)



## ポイント2 会食中に実践！

○どんなに楽しくても  
**大声は控えて**



○**会話時のマスク着用**お忘れなく



○大皿を避け**個食を徹底**、  
箸やグラスも**共用は控えて**

○食事の前後など、  
**こまめに手洗い！**



○深酒・はしご酒などは控えて

マナーを守り、お店の感染対策の呼びかけへのご協力をお願いします

# イベント開催における留意事項

参加者が多く見込まれるイベントの開催に当たっては、開催要件の範囲内で、各種イベントにかかる『県版ガイドライン』を遵守の上、感染防止対策を徹底してください。

【開催要件】	収容率	人数上限	営業時間短縮
その他都道府県	大声なし 100%以内 大声あり 50%以内	5,000人 又は 収容定員50%以内 のいずれか大きい方	なし

※収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）

## <イベント開催の注意事項>

- 「県版ガイドライン」を遵守した感染防止対策を講じること。

【主な対策】 会場内外でお客様が密にならない対策(レイアウトの工夫・掲示・呼びかけ)

換気設備の活用や窓の開放による十分な換気

観客に対して『マスクの常時着用』『手指消毒』などの呼びかけを徹底

入場時に検温を実施し、発熱等の症状がある者の参加を控える

感染拡大防止のためにイベント参加者の連絡先等の把握

※とっとり新型コロナ安心登録システムや接触確認アプリ(COCOA)の活用の呼びかけ

- 1,000名以上又は全国的な集客を伴うイベントを開催される場合は、県庁くらしの安心推進課まで届出をお願いします。

# 地域イベントでの感染防止対策の徹底

地域の運動会や秋祭り等のイベントは、地域イベント向けガイドラインを遵守して、感染防止対策を徹底してください。

## 地域イベントガイドラインの主な感染対策

- 広めの会場で、十分な換気対策
- 屋台・出店等での密集回避や入場制限
- マスクの常時着用呼びかけ(運動時を除く)
- 飲食時の乾杯、回し飲みの制限
- ステージ・舞台等での声援や大声の制限



各種県版ガイドラインは、こちらをご覧ください  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/291731.htm>



# 新型コロナ医療提供体制

## 現状

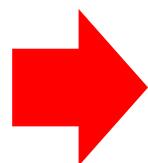
- 入院率100%、宿泊/在宅療養者ゼロ  
⇒新規感染者は原則どおり「早期入院」体制に戻っている
- 重症者ゼロ  
⇒「早期治療」や抗体カクテル療法の積極活用により、重症化を未然防止

## 今後の感染の波に備えて

- 宿泊療養施設の一部の「臨時の医療施設」化を検討  
⇒第5波で直面した課題等を検証し、第6波また中長期的な備えとしての活用も念頭に、臨時の医療施設の設置・運営方針を医療関係者と協議
- 在宅療養の更なる環境整備を推進  
⇒対面診療・対面ケアの実施に向けて医師会や看護協会と調整
- 医療人材の確保を推進

# 新型コロナウイルスワクチンの県内の接種状況

○9/26現在、全人口の61.66%（接種対象人口の68.35%）  
で2回接種完了



10月末には **接種対象人口の8割** を超えることを目指す  
(全人口の約72%)

区分	1回接種者	2回接種完了者
全年代	398,014回 (71.48%)	343,340回 (61.66%)
高齢者(65歳以上)	160,392回 (89.97%)	158,526回 (88.93%)
65歳未満	237,622回 (62.78%)	184,814回 (48.83%)

※接種率(%)は、全人口に対する割合

※職域接種VRS未入力者数含む

(9/26時点)

# 新型コロナウイルスワクチン接種加速化に向けた取組

- ・一般開放職域接種会場の延長 **農協中央会・倉吉商議所(倉吉シティH:10月下旬まで)**  
⇒ 「予約なし接種」や各種優先枠「受験生・就活生」「妊婦」「親子連れ」「在寮生」等継続実施
- ・県営ワクチンセンター設置 **各種優先枠を設置した他、「予約なし接種」受付を開始**
- ・若年層等への各種PR **若者向けチラシ配布、SNS、デジタルサイネージ、折込広告の実施**

## 県営ワクチン接種センター(9/25～)

### <ワクチン種類・接種日(1回目)>

モデルナ社製:9/25、10/2、10/9、10/10

アストラゼネカ社製:9/25、10/2

### <対象者>

モデルナ社製:12歳以上の県民

アストラゼネカ社製:40歳以上の県民

18歳以上の県民で一定の条件に  
合致する者

### <各種優先枠>

モデルナ社製:若年層と同居家族、妊婦と同居家族

アストラゼネカ社製:妊婦と同居家族等



## 若年層等への各種PR

### <若者向けチラシ配布>

ワクチン接種を正しく知る手助け

### <SNS広告>

インスタ等で若者をターゲットにPR

### <デジタルサイネージ広告>

JR鳥取駅構内で県営接種会場PR

### <新聞折り込み>

県内発行全紙へワクチン接種総合案内チラシを折込み



# 新型コロナウイルス感染症陽性者の概要

(前回対策本部会議(9/21)以降公表事例)

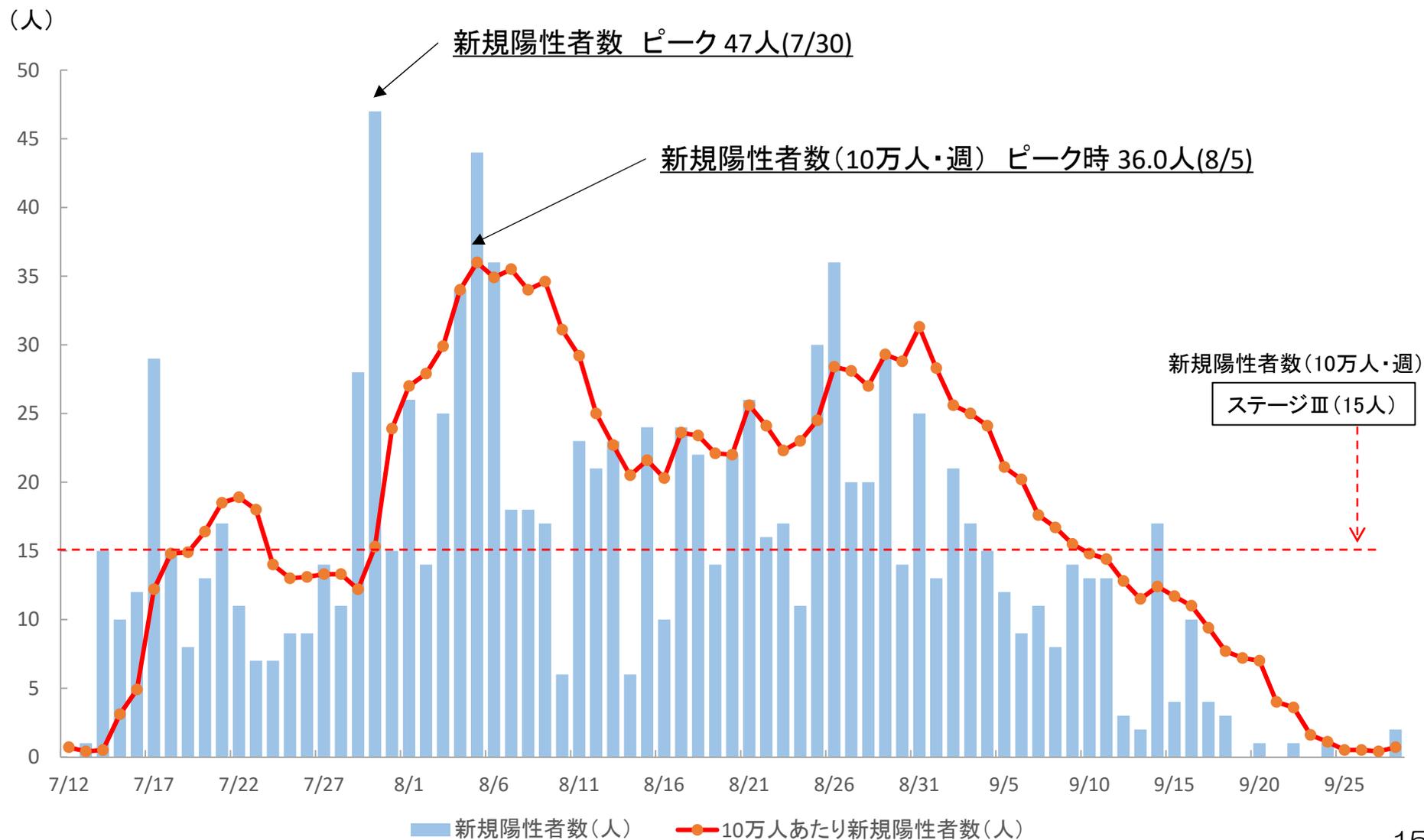
< 県設置保健所管内: 県内1636、1637例目 >

陽性 確認日	陽性 公表日	事 例	管轄 保健所	年代	性別	居住地	職業等	既陽性者との接触等
9月21日	9月22日	県内1636例目	米子	非公表	非公表	非公表	非公表	
9月23日	9月24日	県内1637例目	米子	30	男	米子市	非公表	

※9月27日陽性確認分の県内1638～1639例目の詳細については調査中

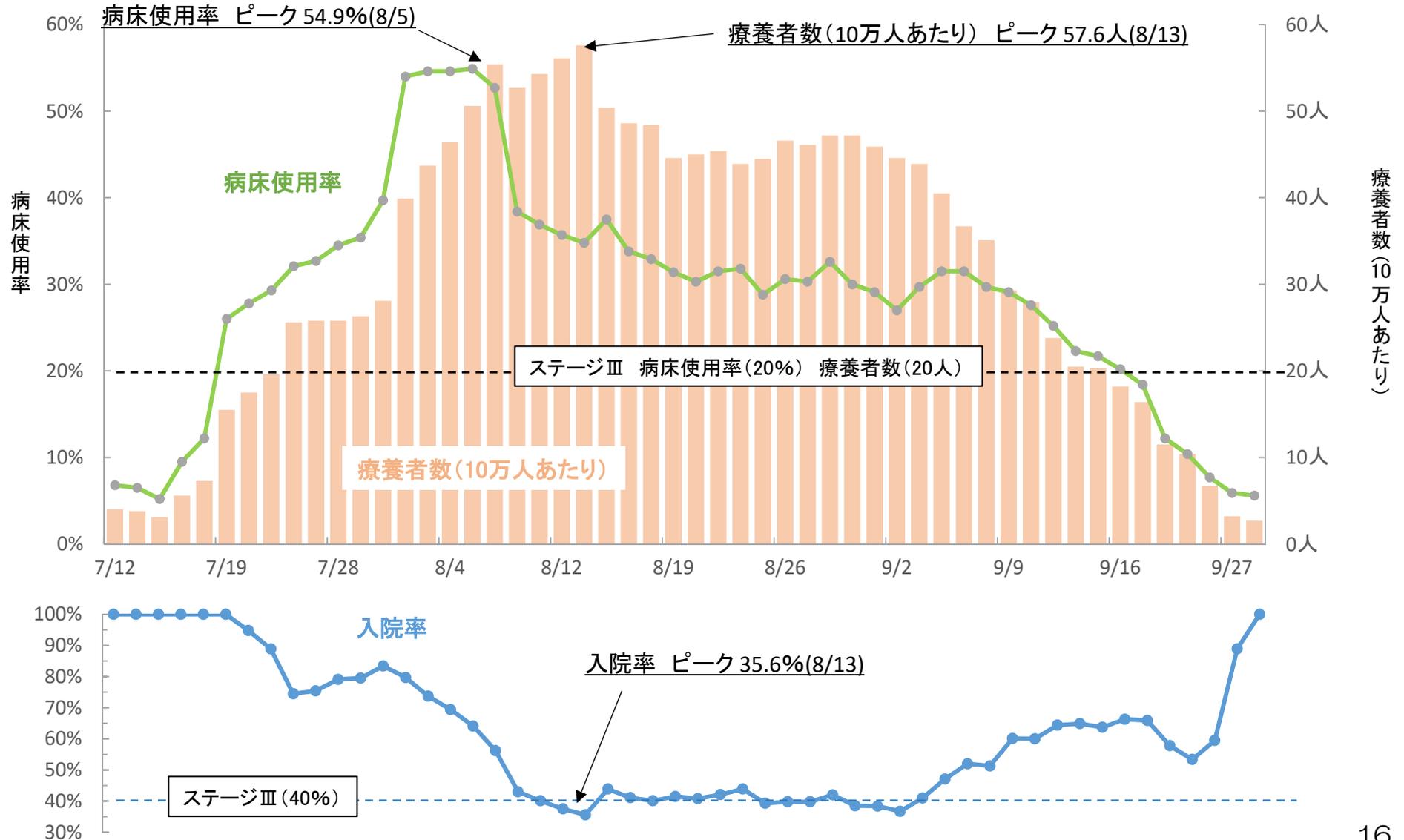
# 新規陽性者の状況（9 / 28）

- 新規陽性者は減少している。



# 医療提供体制の状況（9／28）

- 医療提供体制の指標数値も改善。



# 分科会提言の指標と鳥取県の状況

指標		鳥取県 9月28日現在		ステージⅢ の指標目安	ステージⅣ の指標目安	
医療提供体制等の負荷	① 医療のひっ迫具合	確保病床の使用率 ※他県等で確認された陽性者を含む	5.6% (19/337床)	東部 1.5% 中部 1.7% 西部 11.0%	20%以上	50%以上
		入院率(入院者/療養者)	100.0% (15/15人)	東部100.0% 中部100.0% 西部100.0%	40%以下	25%以下
		重症者用病床の使用率 ※重症者以外が使用している場合も計上	6.4% (3/47床)	東部 0% 中部 0% 西部 15.8%	20%以上	50%以上
		(参考)うち重症者数	0人	-	-	-
	② 療養者数(対人口10万人) ※県人口55.6万人で計算	2.7人 (実数15人)	東部 0.9人 中部 1.0人 西部 5.2人	20人以上	30人以上	
感染状況 ※9/22~ 9/28発表分	③ PCR陽性率(直近1週間)	0.2% (4/1,815)	-	5%以上	10%以上	
	④ 新規陽性者数(対人口10万人/週)	0.7人 (実数4人)	東部 0人 中部 0人 西部 1.7人	15人以上	25人以上	
	⑤ 感染経路不明割合(直近1週間)	25.0% (1/4人)	-	50%以上	50%以上	

現時点ではステージⅡ以下。

# 鳥取県版新型コロナウイルス警報（9月28日現在）

全国では引き続きデルタ株による感染が続いており、近県でも感染者数が多い状況にあります。

県民の皆様におかれては、県外との往来はいましばらくご注意ください。ととも、感染予防対策の徹底にご協力をお願いします。

地域	発令区分	備考
西部地区	注意報	9/27～

## デルタ株感染嚴重警戒情報

感染力の強いデルタ株の感染が全国で確認されています。

本県においてもほぼすべてがデルタ株に置き換わっており、引き続き、感染予防の徹底をお願いします。

**嚴重警戒区域**

**全県**

# みんなでコロナを克服しよう

## 基本的な感染予防対策の徹底を

- 地域行事・イベントでは、距離の確保など密にならない工夫や感染対策の徹底を！
- マスク着用、こまめな手洗い・消毒、定期的に換気を！
- あなたと大切な人を守るため、積極的にワクチン接種の検討をお願いします！  
(ワクチン接種後も感染予防の継続をお願いします。)

## 人と人との接触機会を減らす行動を

- 仕事や研修では、出張を減らし、テレワークやテレビ会議などオンラインで実施できませんか？
- 出かける際は、混雑している場所や時間を避けた行動を！
- 会食は、感染対策のしっかりした店で普段一緒にいる人とマスク会食を！



## 県外との往来はご注意を

- 行楽や旅行は少人数で、県内・近場に行くことで地元の応援を！
- 感染警戒地域でのイベント、フェスなどの参加は控え、オンラインでの応援を検討できませんか？
- 感染警戒地域と往来する場合は、人混みを避ける、県外の人との会食を控える、PCR検査を受けるなど感染リスクを減らしましょう！



# 体調悪ければ無理をしないで！

発熱、せきなどの風邪症状はコロナ感染の重要なサイン!!

コロナ感染症は初期の治療が大変重要です  
遅くなれば命に関わるかもしれません

少しでも症状がある場合は、無理に登校・出勤をせず、  
かかりつけ医、又は受診相談センターに相談しましょう

職場も出勤前の体調確認、症状がある場合の  
出勤自粛など、従業員への呼びかけを

コロナ感染を見逃さないためのお願いです



発熱等の症状が  
出たときの相談先

受診相談センター

☎ 0120-567-492 コロナ・至急に 毎日9:00~17:15

(ファクシミリ) 0857-50-1033

(東部地区) ☎ 0857-22-8111 上記以外の時間

(中部地区) ☎ 0858-23-3135

(西部地区) ☎ 0859-31-0029

休日を含め  
24時間対応

# 子ども達をコロナから守りましょう

- 子どもを新型コロナから守るのは大人の役目です。子どもに感染を拡げないためにも、大人が率先して感染対策をお願いします
- 保護者や子どもと接する機会が多い職業の方は、県営接種会場の優先枠を利用するなど、早めのワクチン接種をご検討ください。
- 小さな子どもでも、正しく対策をとれるよう、わかりやすい感染対策の呼びかけをお願いします。

## 【子どもへの感染対策の呼びかけ例】

(マスク着用)



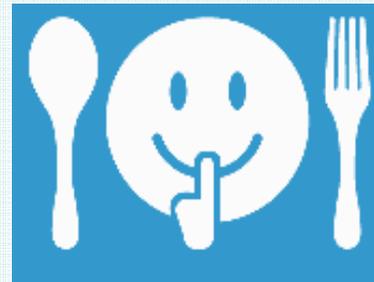
マスクは“鼻”をかくして！

(手洗い)



ご飯の前、学校・家に入るときは、必ず手洗い！

(食事中)



食べるときはおしゃべり無し！

(道具の貸し借り)



道具の貸し借りはしない！

# 正しいマスクの着用方法について

○ マスクは**すき間が出来ないように顔にフィット**させる

○ マスクを着用していても、**会話は短時間で、大声は避ける**



○ 感染リスクの比較的高い場面では、できればフィルター性能の高い**不織布マスクの利用**を

※布やウレタン素材よりも不織布の方が効果が高いことが示されています。

【市販マスクの性能(実測値)】※坪倉誠教授(理化学研究所/神戸大学作成資料を基に鳥取県作成

	なし	ウレタン	布マスク (フィルター無)	不織布マスク	
				ルーズ	フィット
吐き出し時	100%	48%	28%	24%	18%
吸い込み時	100%	82%	70%	45%	25%

※マスク無しを100%とした時、飛沫が漏れる割合を表したものです。割合が低い方が飛沫の捕集率が高く、効果が高い。

鳥取・島根県民限定!

山陰両県そろって

# # We 山陰キャンペーン再開!!

感染防止対策を徹底しながら山陰の魅力を満喫しよう!

期間 **10/1(金) ~ 12/31(金)まで!**

鳥取県も  
12月末まで  
延長決定!

鳥取・島根県民の方の宿泊・観光料金を割引します!

宿泊施設

〈両県〉 **半額** 上限  
5,000  
円

居住県内日帰り旅行

〈両県〉 **半額** 上限  
5,000  
円  
※居住県内限定

観光施設・体験型観光メニュー

〈鳥取県〉 **半額** 上限  
3,000  
円

居住県内での宿泊・日帰り旅行で、県内土産店や飲食店で利用可能なクーポンを配布!

トリピー・しまねっから3つのお願い



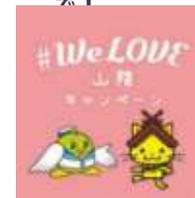
本人確認書類を  
持参してね!

入口で  
アンケートに  
協力してね!

感染予防に  
取り組もう!



対象施設等、詳しくはHP



体験した山陰の魅力をSNS等で紹介して、みんなで地元を応援しよう! #WeLove山陰  

WeLove山陰キャンペーン

# 観光・飲食の需要喚起対策

## 新 プレミアム付き「とり旅応援前売り券」

### 県外の方も購入できる20%プレミアム付き前売り券

- 販売期間 9月21日(火) ~ 12月31日(金)
- 使用期間 令和4年度中まで
- 対象事業者 県内の宿泊施設、旅行会社、観光施設、土産物店など



※参加事業者、利用者へ感染拡大防止対策の徹底を依頼

## 新 プレミアム付き「お食事クーポン券」

### 認証店で利用できる25%プレミアム付き食事クーポン券

- 販売期間 9月29日(水) ~ 令和4年1月31日(月)  
※感染防止対策が確認できた認証店から順次販売を開始
- 使用期間 令和3年度中まで
- 対象事業者 認証を取得している県内の飲食店(9/17現在 1,723店)等

